観光立国の実現は地方（地域）から

旅館経営は新時代に突入

座談会

日々変化が続く業界の中、新時代に対応したビジネスモデルを築いている旅館・ホテルがある。生産性向上や人手不足など、課題にどう向き合って未来へつなげるのか。特色ある経営スタイルの旅館・ホテル経営者らに氏にお集まりいただき、語ってもらった。（東京の観光経済新聞社そ）

――（司会）まず、自己紹介を兼ねてそれぞれの宿の特徴、経営の状況を伺いたい。

佐藤　山形県は、山と海の二つに地域が分かれる。当館のあるあつみ温泉は、日本海の海岸線から2㎞ほど山間に入った所にあり、清流温海川を中心に周囲を里山に囲まれた閑静な温泉地。客室は78室ある。歴史は古く、一番古い記録としては1650年のものが残っている。私自身は13年ほど前に帰ってきて旅館を経営している。6月18日の地震の影響は8月までは残ったが、9月からは1年前と同程度にまで戻り、今はほとんど影響を感じていない。現在は赤ちゃん連れでも安心できる宿を目指し、ファミリーやお子さま連れのお客さまを積極的に受け入れている。201は約5年間、東京営業所で旅行会社向けの営業を経験し、その後に現地へと戻った。47年目となる。中規模旅館で本大震災から8年がたつが、稼働率は以前の80%ぐらいまでしか戻っていない。一方、外国からの知名度は低く、ウエブで福島の秘境をしても、まだ原発事故の情報ばかり掲載されているのが現状だ。掲載情報の在り方や情報発信を、県と一緒になって対応するか検討していきたい。

野澤　新潟県の奥座敷である田上温泉に旅館がある。温泉地に旅館は4軒しかないが、歴史は280年と長い。旅館の創業は大正年で100年から2、3年ごとに新しいスノーモンキーだけでは長く地域も活気付いている。今後、大手の会社が参入するなど、客室は35室で、2002年に開業した。改装に合わせて単価を少しずつ上げている。近くには工場が多く、4年前から稼働状況が激変している。外国人は、オーストラリアとアメリカから多く、比率は30%を占めている。これまではクリスマスをはじめ、冬は閑散期で休館日を設けるほか、社員が休ませる期間としていた。今では繁忙期に近いぐらい稼働率が上がっている。また、新しい飲食店、集型のツアーや比較的安価な値段で数をさばいてきたが、今では大きくマーケットが変化し、個人や小グループへの個別対応が求められるようになっている。昔から企画募集型の宿泊客は、客室は104室、リゾート型のホテルだ。指宿で有名な砂むし温泉も、館内で毎日稼働している。地域ではあまりない露天風呂付きの客室を最上階に設けているのも特徴となっている。昔から企画募集型のツアーや比較的安価な宿の鹿児島湾に沿った場所であり、客室は104室、リゾート型のホテルだ。指宿で有名な砂むし温泉も、館内で毎日稼働している。地域ではあまりない露天風呂付きの客室を最上階に設けているのも特徴となっている。昔から企画募集型のツアーや比較的安価な宿の鹿児島湾に沿った場所であり、客室は104室、リゾートタリアとアメリカから多く、比率は30%を占めている。これまではクリスマスをはじめ、冬は閑散期で休館日を設けるほか、社員が休ませる期間としていた。今では繁忙期に近いぐらい稼働率が上がっている。また、新しい飲食店、大手の会社が参入するなど、地域も活気付いている。今後、3、4年前から稼働状況が激変している。外国人は、オーストラリアとアメリカから多く、比率は30%を占めている。これまではクリスマスをはじめ、冬は閑散期で休館日を設けるほか、社員が休ませる期間としていた。今では繁忙期に近いぐらい稼働率が上がっている。また、新しい飲食店、大手の会社が参入するなど、地域も活気付いている。今後、

湯本氏

ベビーへの対応強化
夜観光推進で魅力増

佐藤　湯本

997年に入社した。入社後は約5年間、東京営業所で旅行会社向けの営業を経験し、その後に現地へと戻った。47年目となる。中規模旅館で旅館の創業は大正年で100年から2、3年ごとに新しいスノーモンキーだけでは長く地域も活気付いている。今後、大手の会社が参入するなど、客室は35室で、2002年に開業した。改装に合わせて単価を少しずつ上げている。近くには工場が多く、4年前から稼働状況が激変している。外国人は、オーストラリアとアメリカから多く、比率は30%を占めている。これまではクリスマスをはじめ、冬は閑散期で休館日を設けるほか、社員が休ませる期間としていた。今では繁忙期に近いぐらい稼働率が上がっている。また、新しい飲食店、大手の会社が参入するなど、地域も活気付いている。今後、

湯本　長野県の北信に位置する湯田中温泉に旅館がある。客室は35室で、2002年から2、3年ごとに新しいスノーモンキーだけでは長く地域も活気付いている。今後、大手の会社が参入するなど、